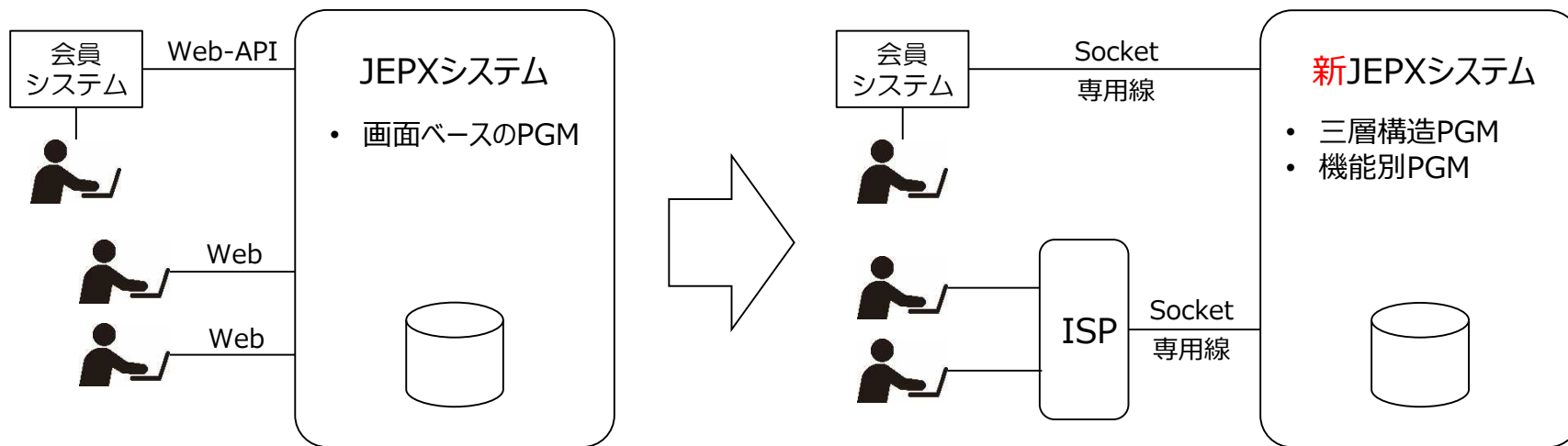


取引システムの更改計画と情報公開について

2022年1月24日
一般社団法人日本卸電力取引所

JEPXシステム更改の概要

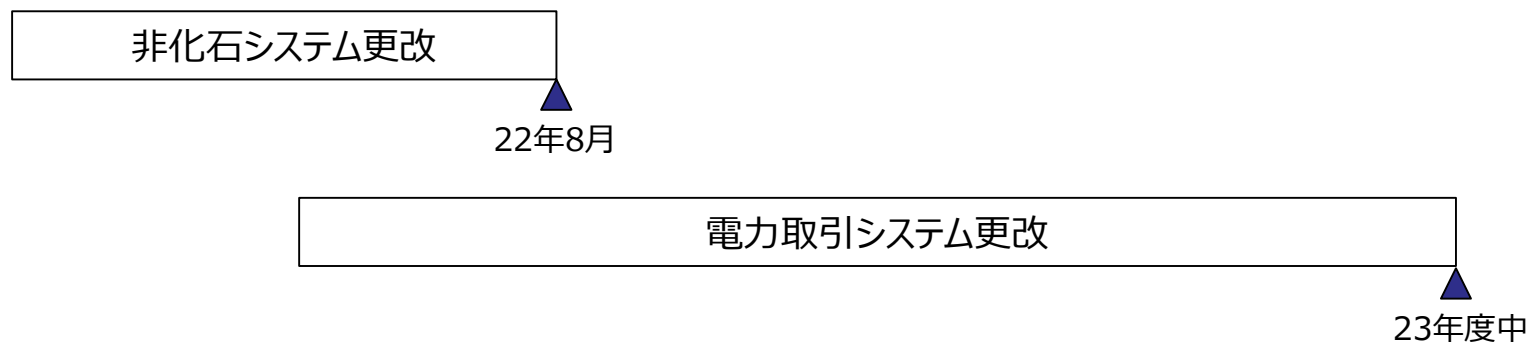
JEPXシステムは、取引開始時（2005年4月）から、機能追加、改良を重ね利用している。使用開始から15年以上が経過し、基幹部分の設計の見直し等が必要、また保守人材の確保等の観点から抜本的なシステムの更改を予定している。



- ✓ 専用線利用料・Socket利用料を別途徴収（手数料の低減により負担増を抑える）
- ✓ ISP（Information Service Provider情報提供事業者）は利用者から利用料を別途徴収
- ✓ ISPには複数者の競争によるサービス向上、利用料低減を見込む

JEPXシステム更改のスケジュール

JEPXシステムは、まず非化石価値取引から更改し、その後、電力取引の更改を行う。



- 非化石システム更改時はISP機能はJEPXが用意する。
- 接続仕様は遅くとも22年8月までに公開し、ISP事業者の参加を期待する。
- 現行システムに連係している事業者の、新システム接続については移行措置を講じる（旧システムから新システムへの自動連係）。

情報公開に関する更新予定

電力・ガス取引監視等委員会 制度設計専門会合等からの意見を受け、以下の情報公開等に関しシステムを更新する。

【スポット市場】

項目	更新時期	更新概要
ブロック入札・約定量の公開	22年2月中	ブロック入札・約定量を「スポット市場取引結果」ファイルに追記する（4列追加）
価格感応度の公開※	22年1月中	価格感応度（50万、100万、500万kW売・買がそれぞれ増えた場合の価格）をHP上に公開する。
分断エリア別入札カーブの公開◇	22年6月目途	現システムプライスの入札カーブ公開に追加して、分断エリア別の入札カーブを公開する（但し、分断エリアが1エリアとなった場合は除く）
ブロック入札ロジックの追加◇	22年度中目途	売りブロック入札オプションに、リンクブロック機能（1つのリンクまで）を追加

※は、JEPXが当初から公開を検討していたもの

◇は、JEPX運営委員会に報告後正式決定

【その他】

項目	更新時期	更新概要
HJKS停止理由の選択式	22年2月中※	HJKSの停止理由をコンボボックスによる選択式とする。

※22年1月中に変更の案内を行い、数週間準備期間を設け、2月に改定する。